

緑のカーテン取り組み情報



お名前	株式会社山梨中央銀行 様（甲府市）		
育てた植物の種類	朝顔、ゴーヤ		
設置場所	山梨中央銀行電算センター 東側1・2階窓及び西側1・2階窓		
カーテンの大きさ	高さ：約 6.6 m, 幅：約 17 m 他	取り組み年数	3年目

緑のカーテンの効果

電気使用量などの節電効果の具体的な数値は未計測ですが、緑のカーテンによって窓からの直射日光が遮られているので、室内の冷房効率は向上している(冷房の設定温度は28℃以上)と思います。また、朝夕の水やりの結果、その水分による蒸散効果によって壁面温度の上昇が抑制されていると考えられます。

朝顔は花がきれいに咲き、ゴーヤは実の収穫もできることから、出勤者にとっての安らぎや楽しみとなっています。

育てる際の工夫・苦労

緑のカーテンの設置は今年で3年目ですが、過去の取り組みの中で、つるが2階の窓部分に到達する頃には下側が枯れてしまったことがあったため、今回は種の植え付け時期をずらし、上側部分用と下側部分用を分けて植えました。

プランターの土は、昨年使用して保管していた土と新たに購入したプランター用の土を約1:1の割合で混ぜ合わせ、それに肥料を加えて使用しました。

感想・楽しみ方など

朝顔の花は、近隣住民の方や西側通路の通行者の方々からも大変好評です。また、収穫したゴーヤの実は希望する方に配っています。

緑のカーテンは手入れなど大変な部分もありますが、積極的に取り組むことで冷房効率の向上に役立つとともに、勤務者への癒し効果もあることから、来年以降も続けていきたいです。